

元箱根ランナーと元アイスホッケー日本代表が地方創生に挑む。
アスリートの挑戦を社会へ届ける「伴走TV」が発信する、
新たなキャリアのロールモデル。



近年、スポーツ界では、競技引退後にキャリアを考える「セカンドキャリア」だけでなく、現役中から競技と仕事、将来のキャリア形成を考える「デュアルキャリア」の重要性が高まっています。一方で、競技で培った経験や価値を社会でどのように活かしているのか、その具体的なロールモデルに触れる機会はまだまだ多くありません。

こうした中、ビジネスアスリートを育てキャリアデザインを考えるプラットフォーム「athletica（以下、アスレチカ）」を運営する一般社団法人 日本スポーツキャリア協会（所在地：東京都中央区、代表理事：宮越悠輔）と合同会社伴走クラブ（所在地：東京都葛飾区、代表：伊藤宏紀）が共同運営するYouTube発のアスリートキャリア支援メディア「伴走TV」では、競技経験を社会で活かし、新たな価値を創出するアスリートの挑戦を、社会課題をテーマに継続的に発信しています。

今回のテーマは、地方創生。人口減少や地域コミュニティの担い手不足が課題となる中、競技で培ったリーダーシップや行動力を地域で発揮する元アスリートが、地方創生を支える新たな担い手として期待されています。箱根駅伝に4度出場した上村純也氏と、元アイスホッケー日本代表・坂田駿氏が、それぞれ栃木県で地域づくりに挑む姿を通して、「競技で培った力は社会でも活かせる」という新しいキャリアの可能性を紹介します。

今後も伴走TVでは、地方創生をはじめ、リスキリング、女性活躍、教育、起業、デュアルキャリアなど、さまざまな社会課題をテーマに、アスリートたちのリアルな挑戦を継続的に発信してまいります。



箱根駅伝4度出場の経験を地域づくりへ還元。ランニングクラブを通じて地域コミュニティを育む

箱根駅伝に4度出場し、実業団でも活躍した上村純也氏は、現在は会社員として働く傍ら、栃木県足利市でランニングクラブを運営しています。

競技で培った知見を子どもからシニアまで幅広い世代へ伝え、走力向上だけでなく、健康づくりや地域コミュニティの形成にも貢献しています。

番組では、競技中心だった価値観から、自ら考え行動するビジネスパーソンへと成長していく過程や、地域へ価値を還元する現在の挑戦に密着しました。

▼【箱根の栄光と現実】実業団引退を経て週末コーチとして手に入れた「最高の生きがい」



■上村純也氏 | [Instagram](#)

箱根駅伝4大会出場・元実業団陸上選手／アスレチカ4期生

「メンバーそれぞれの強みを理解し、適切に周囲を頼って仕事を任せることこそが、強固な組織を作る」



元アイスホッケー日本代表が地域を動かす。スポーツを軸に街づくりへ挑戦
元アイスホッケー日本代表の坂田駿氏は、競技引退後、宇都宮市を拠点に街づくり活動へ取り組んでいます。

一人で始めた地域のゴミ拾い活動は現在70名を超えるコミュニティへと広がり、子ども食堂への参加やスポーツを活用した地域活性にも活動の幅を広げています。

番組では、「行動することでしか人生は変えられない」という信念のもと、地域を巻き込みながら新たな価値を生み出す姿を紹介しています。

▼栃木のスポーツ×街づくりに献身的な髭男の物語



■坂田駿氏 | [Instagram](#)

元アイスホッケー日本代表・愛称:ヒゲシュン／アスレチカ7期生

「どれだけ優れた学びを得たとしても、自分自身で行動に移さなければ、自分自身を変えることはできない」



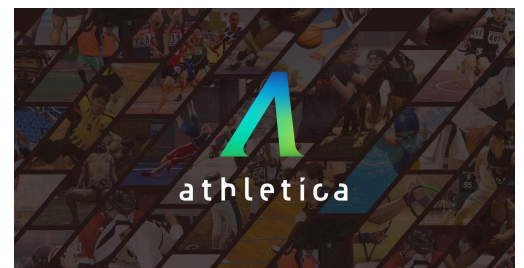
伴走TVとは

アスリートのリアルな挑戦を通じて、社会課題の解決につながるロールモデルを発信するYouTube発のアスリートキャリア支援メディアです。地方創生、教育、起業、女性活躍、デュアルキャリアなど、多様なテーマを取り上げながら、競技人生のその先にある新しいキャリアの可能性を社会へ届けています。



athletica(アスレチカ)とは

ビジネスアスリートを育てキャリアデザインを考えるプラットフォーム。スポーツの体験と学びをビジネスに変換し、キャリアデザインの描き方を支援し人との縁を繋げ、社会で活躍するビジネスアスリートを育てます。



■運営：一般社団法人 日本スポーツキャリア協会

■公式サイト：<https://athletica.j-sc.org/>

■アスレチカアカデミー9期生募集中：<https://athletica.j-sc.org/academytop>

<伴走TVに関する問い合わせ>

一般社団法人 日本スポーツキャリア協会(合同会社[伴走クラブ](#)と共同運営)

MAIL：info@j-sc.org